



平成 28 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 M R T 株 式 会 社  
代 表 者 名 代表取締役社長 馬 場 稔 正  
(コード番号：6034 東証マザーズ)  
問 い 合 せ 先 取締役 西 岡 哲 也  
TEL. 03-6415-5295

### 個別業績の前年実績と決算実績値との差異に関するお知らせ

個別業績の前年実績と決算実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。

#### 記

#### 1. 個別業績の前年実績と決算実績値との差異 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	831	155	95	円 銭 25.12
実績 (B)	996	195	152	31.88
増減額 (B-A)	164	40	56	—
増減率 (%)	19.8	26.0	59.1	—

(注) 平成 28 年 4 月 1 日付けで普通株式 1 株につき 2 株の株式分割をしたことにより、「前期実績」の「1 株当たり当期純利益」の記載を調整しております。

#### 2. 差異の理由

関東・東海・関西エリアの大都市圏を中心に非常勤医師紹介などサービスの拡大、及び業務提携を通じた医師のネットワークの拡大を図ってまいりました結果、売上高が堅調に推移しました。一方、売上高増加以外に、東京証券取引所マザーズ市場への株式上場に係る株式交付費及び株式関連費用が前期に計上されていることもあり、経常利益は前期を上回る水準となりました。

また、次に記載する引当金を戻し入れたことによる特別利益が発生したため、当期純利益は、前期を上回る水準となりました。

- ①当社と元取締役（元システム担当取締役）との間で、係属しておりました民事訴訟について、平成 27 年 11 月 26 日、東京高等裁判所は、元取締役の請求をすべて棄却した第一審判決が相当であるとして、元取締役の控訴を棄却しました。また、上告及び上告受理申立ての期限である平成 27 年 12 月 10 日までに上告等がなされなかったため、当該訴訟は確定し、終了しました。その結果、当該訴訟において当社の主張が認められ、元取締役が求める損害賠償額を支払う可能性はなくなり、訴訟関連費用引当金を戻し入れました。
- ②平成 28 年の 3 月に情報セキュリティマネジメントシステム（I SMS）総合性評価制度の認定を取得したことにより、情報セキュリティ体制の強化に目処が立ちましたので、関連する引当金を戻し入れました。

以 上